

(3)

ふれあいのまちつるかぶと

令和6年(2024) 12月 21日 第123号

令和6年10月新要援護者の台帳を神戸市から貸与されました。この名簿に令和元年に登録された方が63人再登録されましたが残りの115人は再登録されませんでした。心当たり

地域の安全の絆
「鶴甲つながりの手」
|| お願い ||

南海トラフ地震臨時情報への防災対応と心構え
講師：北後明彦先生
神戸大学名誉教授
学術博士
神戸大学都市安全研究センター特別研究员

わたしは、絵本教室で、「海のうんどう会」という絵本をつくっていると中です。絵本教室の友だちといつしよに遠足に行けて、楽しかったです。「ひみつのたからもの」という絵本をかいました。お気に入りの本がみつかってうれしかったです。たくさん絵を見て、これからも、どうぶつがでてくる絵本をつくりたいと思いました。



ならんでいる絵を見ていいました。ただ、お話をうかんで聞いて、ほんとうにお話をよんでいるようにおもいました。とくに、「エントツシティ」はつづきをよみたいと思いました。

かえりにこうえんで、みんなでおべんとうをたべて、いつしょにあそびました。くたくたになつたけど、たのしかつたので、また行きたいとおもいました。

議内容の発表をおこないました。何れの課題もいかに人を集めめるかが問題であるとのことで手段の方法についての提案がありました。以上をもつて本日の予定は終了しました。

の方で引き続き支援を希望される方は大至急区役所保健福祉課に相談してください。

* お知らせ *

鶴甲つながりの手では左記のとおり支援者新年のつどい（総会）を開催します。当日は「南海トラフ地震臨時情報への防災対応と日頃の備え」と題した講演も開催します。ご参加ください。なお、支援者登録されていない方も講演会にご出席ください。

国際絵本原画展へ行ったよ
四年生 門脇 保乃

美じゅつ館ではいろんな
国の絵本の原画が展示され
ていました。一番すきだった
絵は水泳選手がフライング
してしまった絵です。なぜか
というと絵がとてもおもしろ
いからだし、フライングして
しまった人の顔もおもしろ
かつたからです。色も明る
くてきれいでした。わたしも
そんな絵を書いてみたいで
す。また国際絵本原画展へ
行きたいです。

絵本教室の遠足に行つたよ
二年生 かどわき はるの



令和6年(2024) 12月 21日 第123号

ふれあいのまちつるかぶと

(2)

はじめでふれあいダンス
うかにさんかしました。
ダンスはふりつけをわす
れかけていたけど、みんなに
見てもらつていたので、やる
気が出て、なんとかやりき
れました。

ふうせんわりは、わる音
が大きいかなとkinchよう
していただけど、やつてみたら
うるさくなくてよかつたで
す。

おおだまころがしは、ほ
かの人がはやくておいつけ
なかつたのがくやしかつたで
す。

玉入れは、じぶんのおで
こにボールがあたつていたか
つたけど、1こボールを入れ
られたので、たのしかつたで
す。ボールがとおくにとび
すぎて1こしか入らなかっ
たから、どうすればいいか
かんがえて、もう少しとお
くからなげたらよかつたと
おもつたので、らいねんチャ
レンジしたいです。

おともだちとさんかでき
て、おかしもいっぱいもらえ
て、すごくたのしいうんど
うかいでした。

ふれあい運動会に参加して
山下 優希

7歳、3歳、1歳の子どもたちと一緒に参加させていただきました。私は自身も鶴甲出身で小学生のころは弟や妹と一緒に参加していました。そのふれあい運動会に子どもたちと一緒に参加することがで、父と「昔もこんななんやつたよね♪」と思い出しながら懐かしい気持ちになりま



手紙をいたいたいたときから、かけっこと玉入れは絶対やりたい！と言っていた小学生の娘は風船わり、借り物競走：とほとんどの競技にも参加できとても喜んでいました。小学校のお友達と普段の様子とは違う場所で会えて一緒に楽しめたことも嬉しかったようです。

また、t e t t e のダンスも参加させていただいており、夏祭り本番が雨で中止になつた分踊る機会をつくつていただけたこと、あたたかく見守り応援してくださいる地域の方々ともたくさんお話しすることもできました。

来年もぜひ参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。



JICA課題別研修
「コミュニティ防災」コース
研修員受け入れ

鶴甲防コミ 服部 輝雄

11月22日（金）鶴甲地域
福祉センターにて神戸大学
国際防災ゼミ、金子教授以
下9名、JICAの防災研
修生・通訳の12名、鶴甲ふ
れまち・つながりの手・鶴甲
防コミの3団体で8名、灘
区役所（見学者）3名併せ
て32名の参加で開催されま
した。

① 野田委員長より鶴甲ふ
れまちの説明
② 服部事務局担当より鶴
甲防コミの説明
③ 神大国際防災ゼミの留
学生より防コミサポーター
としての活動報告
*8月鶴甲防コミブロック
防災訓練（児童の放水体
験）
*9月地区鶴甲防災訓
練での独自活動の紹介（パ
ネル展示）世界の自然災
害・環境問題の研究成果・
防災カルタ

福祉活動・交流活動＝安心・安全なまちづくり

福祉活動・交流活動＝安心・安全なまちづくり